資料３－４

令和７年度の自転車安全利用の取組について

自転車安全推進分科会

機関・団体・企業	取　組　内　容
国土交通省 北海道開発局 建設部道路計画課	・自転車走行環境の整備（矢羽根型路面標示、ルート案内サイン等） ・受入環境整備の改善（サイクルラック設置等） ・情報発信（サイクルマップ、ホームページ、パネル展） ・現地試走会（きた北海道ルート（稚内市））
北海道総合政策部 地域創生局 地域政策課	・「もっと、自転車北海道。」パネル展の開催 ・十勝サイクルウィーク「もっと、自転車北海道。とかち」の開催 ・「もっと、自転車北海道。」シェアサイクル試乗体験イベントの開催 ・道東3サイクルルート連携 出張パネル展 inチカホへの参加（予定）
北海道環境生活部 くらし安全局 地域安全課	・サイクルセーフティキャンペーンや自転車安全日における各種啓発活動の実施 ・自転車シミュレータによる体験型イベント等の実施 ・高校生に対する自転車安全利用講習会の実施（サイクルサテライトキャンパス） ・SNS等を利用した情報発信 ・自転車保険加入促進の活動 ・自転車貸付業者に対する啓発の実施
北海道建設部 土木局道路課	・安全で快適な自転車通行空間の整備（大規模自転車道及び矢羽根型路面表示等の整備）
北海道教育庁 学校教育局 生徒指導・ 学校安全課	・交通ルールや自転車の乗車等安全に関する知識・技能を身に付けさせるための交通安全教育の実施などについて、各市町村教育委員会や各学校への働きかけ ・児童生徒に対し通学時のヘルメット着用の指導や自転車損害賠償保険への加入などについて、会議や通知等を通じた各市町村教育委員会及び各学校への働きかけ ・警察と連携し、教職員等を対象とした学校安全推進会議を開催し、自転車の安全利用を含めた交通安全教育の充実について説明・協議 ・「安全教育実践事例集」を作成し、自転車安全利用を含めた交通安全教育の取組に関する好事例を普及 ・各学校の児童生徒の自転車乗車用ヘルメット着用促進の取組等に関する調査及び着用促進に向けた指導を実施 ・ＰＴＡ連合会との懇談会において、ヘルメット着用を含めた自転車安全利用に関する取組の推進について説明 ・道警察及び道と連携し、高校生を対象とした「交通安全タウンミーティング」を開催し、交通事故の概況やヘルメット着用について説明・協議
北海道警察本部 交通部交通企画課	・ヘルメット着用促進動画の作成 ・開発局及びポロクルど共同で自転車の交通ルールに関する動画作成及びSNSにおける情報発信 ・北海道及び自治体と連携した高齢者に対する自転車シミュレータを使用した交通安全教室の実施 ・野口観光グループに就労する外国人労働者に対する自転車シミュレータを使用した交通安全教室の実施 ・北星学園大学のボランティアサークルと連携した、若年層向けの啓発活動の実施 ・北海道及び日本生命、株式会社あさひと共同で児童を対象とした交通安全イベントの実施 ・株式会社あさひと共同で園児に対する自転車教室の実施 ・スケアード・ストレイト教育技法を用いた中・高校生を対象とした自転車教室の実施 （JA共済連・札幌市と連携）
札幌市市民文化局 地域振興部区政課	・都心部におけるマナー推進 駅前通での押し歩き、都心部での車道通行などの呼びかけ ・スケアード・ストレート自転車交通安全教室の実施 市内高校、地域等で開催 【令和７年度実績：８か所（高校校７、地域１か所）、受講者数延べ5,117人】 ・自転車保険の加入促進 イベント等における情報発信 ・自転車ヘルメットの普及促進 モニター事業を実施、公式ホームページ、SNSやチラシ等による情報発信 ・ラジオＣＭによる啓発（３月下旬実施予定） ドライバー向けに車道走行する自転車の追越し時の減速、離隔確保について啓発 ・その他広報・啓発活動 警察等の関係団体と連携した街頭啓発等の実施

（公社） 北海道交通安全 推進委員会	・新小学生、新中学生および新高校生に対する自転車安全啓発リーフレットの作成 ・自転車安全日における街頭啓発への参加 ・自転車の交通安全向け交通安全ＤＶＤの貸出 ・交通安全ぬりえ（自転車ヘルメットを含む）の幼稚園等への配付 ・自転車ヘルメット普及促進モニター事業への協力
（一財） 北海道交通安全 協会	・全道の交通安全協会に、「自転車安全教室の小冊子」を配付し、安全意識の高揚を図った。 ・交通安全こども北海道大会の開催及び全国大会にチームを派遣した。 ・各種媒体（ホームページ、ラジオ等）を活用した広報を実施した。 ・自転車ルール、ヘルメット着用促進、保険加入促進を積極的に展開した。 ・自転車シミュレーターを貸し出し、正しい乗り方に技術を習得させた。
（一社）北海道 安全運転管理者協会	・交通安全対策七者連絡会議（北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会、北海道安全運転管理者協会）の構成員の一員として、各種啓発活動等に従事している。
北海道 サイクリング協会	・サイクルセーフティーキャンペーン参加 ・（旭川サイクリング協会共催）全国・全道サイクリング大会/7月27日/旭川市、東神楽町、東川町、美瑛町 ・（網走・北見サイクリング協会共催）オホサイ2025/7月12・13日/北見市、網走市、小清水町、大空町 ・（札幌サイクリング協会主催）センチュリーライドSapporo/9月14日/江別市、石狩市浜益区、月形町、 新篠津村、当別町 ・自転車に関する道路交通法の改正及び安全利用についてホームページに掲載
（一社） 日本損害保険 協会北海道支部	・北海道主催のサイクルサテライトキャンパス（２校）のほか、道内３つの高校で自転車事故防止啓発の講演会を実施 ・サイクルセーフティキャンペーンに参加し、街頭啓発を実施
北海道自転車 軽自動車商業協同組合	・安全な自転車に乗っていただくため、地域の学校などと連携し拠点型安全点検として自転車の点検を実施 ・地域の安全協会等と協力し、自転車の乗り方指導を実施
認定ＮＰＯ法人 ポロクル	・イオン北海道様と連携し、ポロクル会員向けに自転車ヘルメットが特別割引になる「安全応援割」を実施 ・北海道さっぽろ観光案内所と連携し、ポロクル1日パスを購入する観光利用者向けにヘルメット無料貸出を実施 ・また、北海道さっぽろ観光案内所、札幌ツーリストインフォメーションセンターと連携し、1日パスを購入した外国人観光客に向け、交通ルールの周知啓発のための簡単なアンケート調査を実施（544票獲得） ・サイクルセーフティキャンペーンでの街頭啓発活動への参加 ・矢羽根型路面表示啓発活動へ参加（デモ走行を実施） ・北海道交通安全協会主催「交通安全子ども自転車北海道大会」の運営補助 ・レバンガ北海道、北海道開発局、北海道警察と連携し、4月から導入される自転車への交通反則通告制度の内容を含む安全啓発動画の制作、SNSでの公開 ・北海道イエロースターズと連携し、札幌駅前通の歩行者天国において啓発イベントを開催（TOWN PICNIC） ・『もっと、自転車北海道。シェアサイクル「ポロクル」試乗体験イベント』において、自転車ルールの声掛けやヘルメット試着を実施 ・メディアや発信ツール（SNS、アプリ等）を通した自転車の安全利用に向けた呼びかけを継続
イオン北海道(株)	・高校生に対する自転車安全利用講習会を実施
（一社） 日本フード デリバリー サービス協会	・北海道・北海道警察 サイクルセーフティキャンペーンへの参加（2025年4月18日） ・札幌市等 矢羽型路面表示啓発イベントへの参加（2025年5月16日） ・東京都 自転車安全利用街頭啓発隊への参加(2025年5月13日および16日) ・警視庁 ペダル付き原動機付自転車に対する街頭キャンペーンへの参加(2025年11月4日) ・京都市・京都府 自転車配達員向け講習会への参加(2025年11月) ・各行政機関・関係団体からいただいた周知啓発チラシ・ポスター・動画等の配布等 他、2月9日、東京都内において警察庁等 モペット等広報啓発キャンペーンへの参加を予定。 Wolt単体としても、3月19日に三井住友 自転車CP向けの交通安全セミナー(青切符について)開催予定